

特定秘密保護法制定に反対する請願署名

2013年 月 日

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

政府が制定を目指している「特定秘密の保護に関する法律案」は、政府にとって都合の悪い情報を隠し、それを漏らしたり情報を知ろうとする者を厳罰に処するものです。

政府原案では、「我が国の安全保障に関する事項のうち特に秘匿することが必要である」事項で、「防衛」「外交」、さらに「特定有害活動の防止」「テロ活動の防止」について「特定秘密」に指定するとしています。しかし、何が秘密に指定されたのかは国民に知らされず、「特定有害活動の防止」「テロ活動の防止」を理由にすれば、警察の活動も含めた広範な情報を秘密にすることができ、政府にとって都合の悪い情報を国民の目から隠すことが可能になります。TPP交渉や原発に関する情報も秘密の対象になる可能性があり、国民の知る権利は侵害されます。

また、情報に接近しようとする様々な行為が処罰(最高懲役 10 年)の対象となり、マスコミの取材や国民の情報公開を求める取り組みも処罰される恐れがあります。さらに、秘密を取り扱う人を対象にした「適性評価」によって、思想信条の自由やプライバシー権が侵害されることとなります。秘密保護法の目的は、国民の目と耳をふさぎ、アメリカと一体で戦争するために情報を共有することにあり、憲法改悪の先取りに他なりません。

このような、日本国憲法で保障された基本的人権を侵害し、国民主権・民主主義・平和主義を根底から破壊する特定秘密保護法を制定しないよう、強く求めます。

請願項目

一 特定秘密保護法を制定しないこと。

お名前	住所

Stop! 秘密保護法

秘密保護法案の制定を許さない埼玉の会

【参加団体】

埼玉憲法会議 埼玉県平和委員会 埼玉県労働組合連合会 埼玉土建一般労働組合 自由法曹団埼玉支部 新日本婦人の会埼玉県本部 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟埼玉県本部 日本機関紙協会埼玉県本部 日本共産党埼玉県委員会 日本国民救援会埼玉県本部 (50音順)

【連絡先】埼玉県平和委員会 〒330-0063 さいたま市浦和区高砂 3-10-11 第一ビル 3 階 TEL:048-838-8918